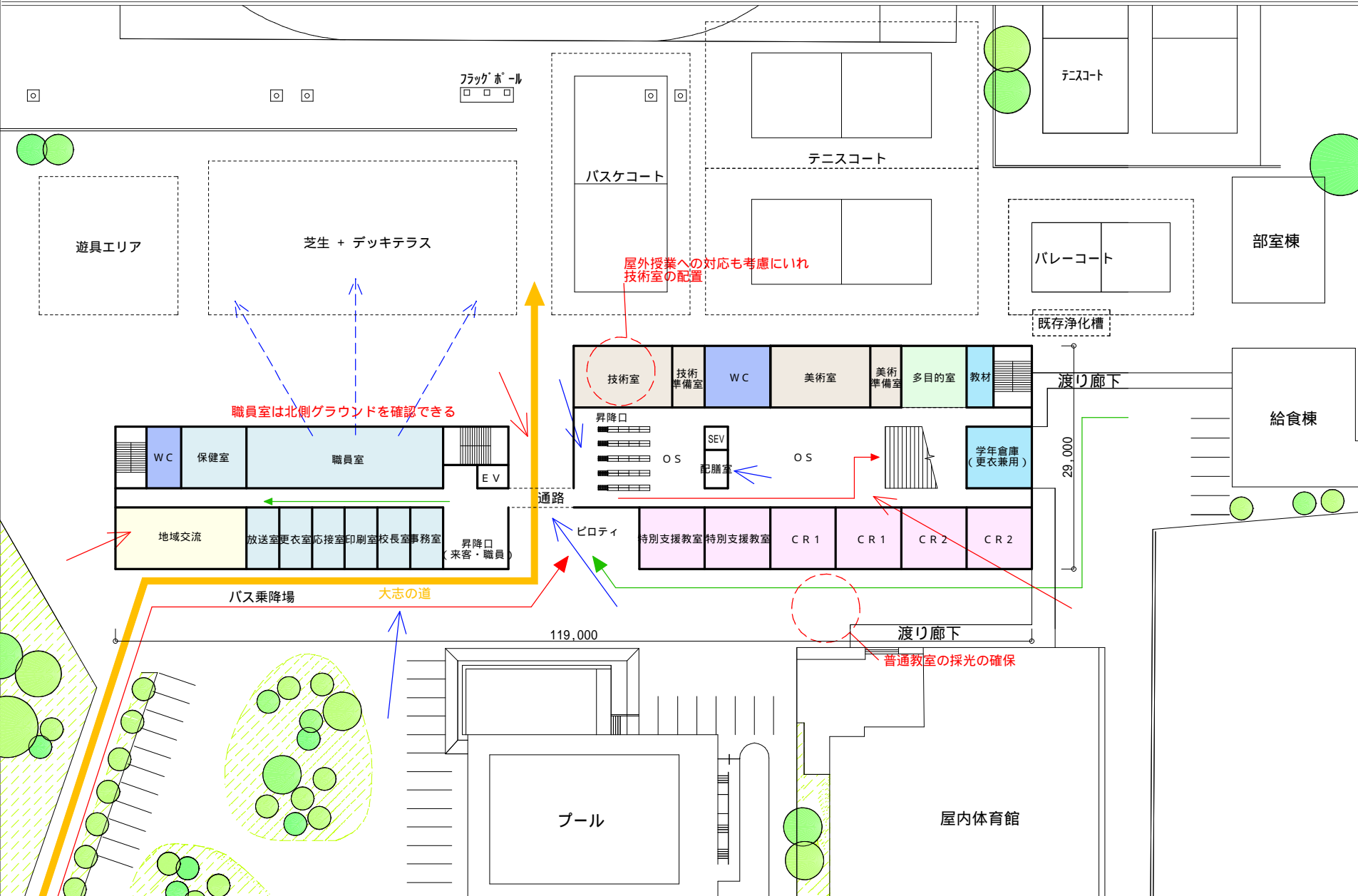
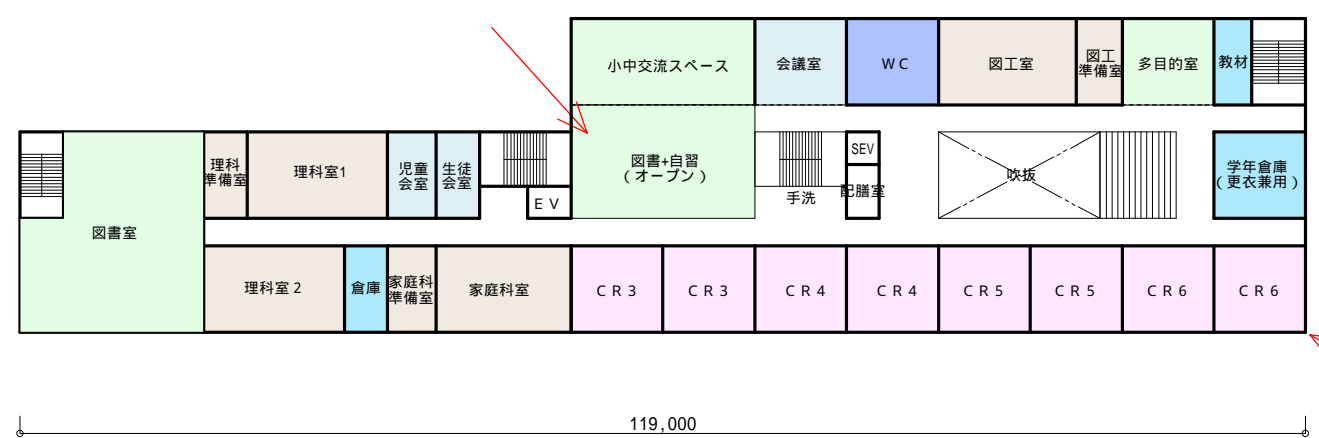


A案 小中適度な距離感を持たせ、校舎の中央で富士山を感じるプラン

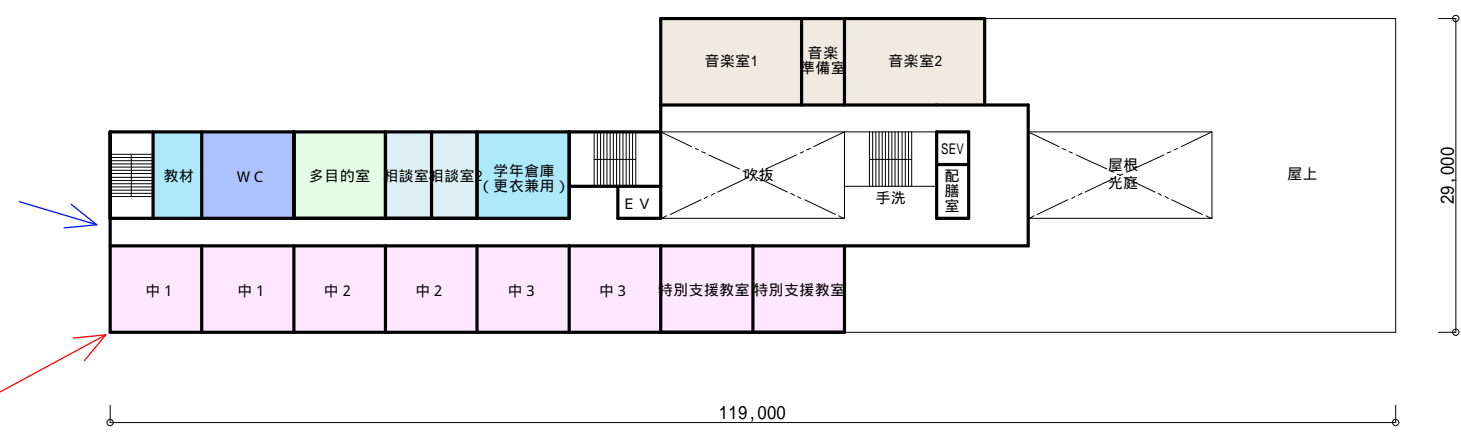


1階ブロックプラン

富士山への眺望



2階ブロックプラン

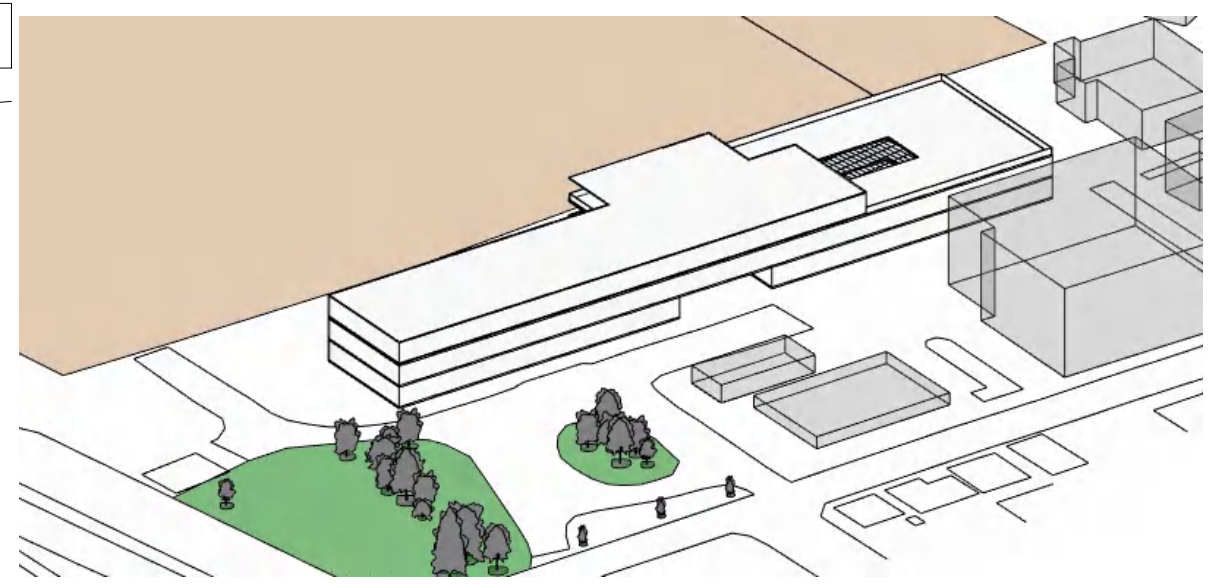


3階ブロックプラン

A案の特徴

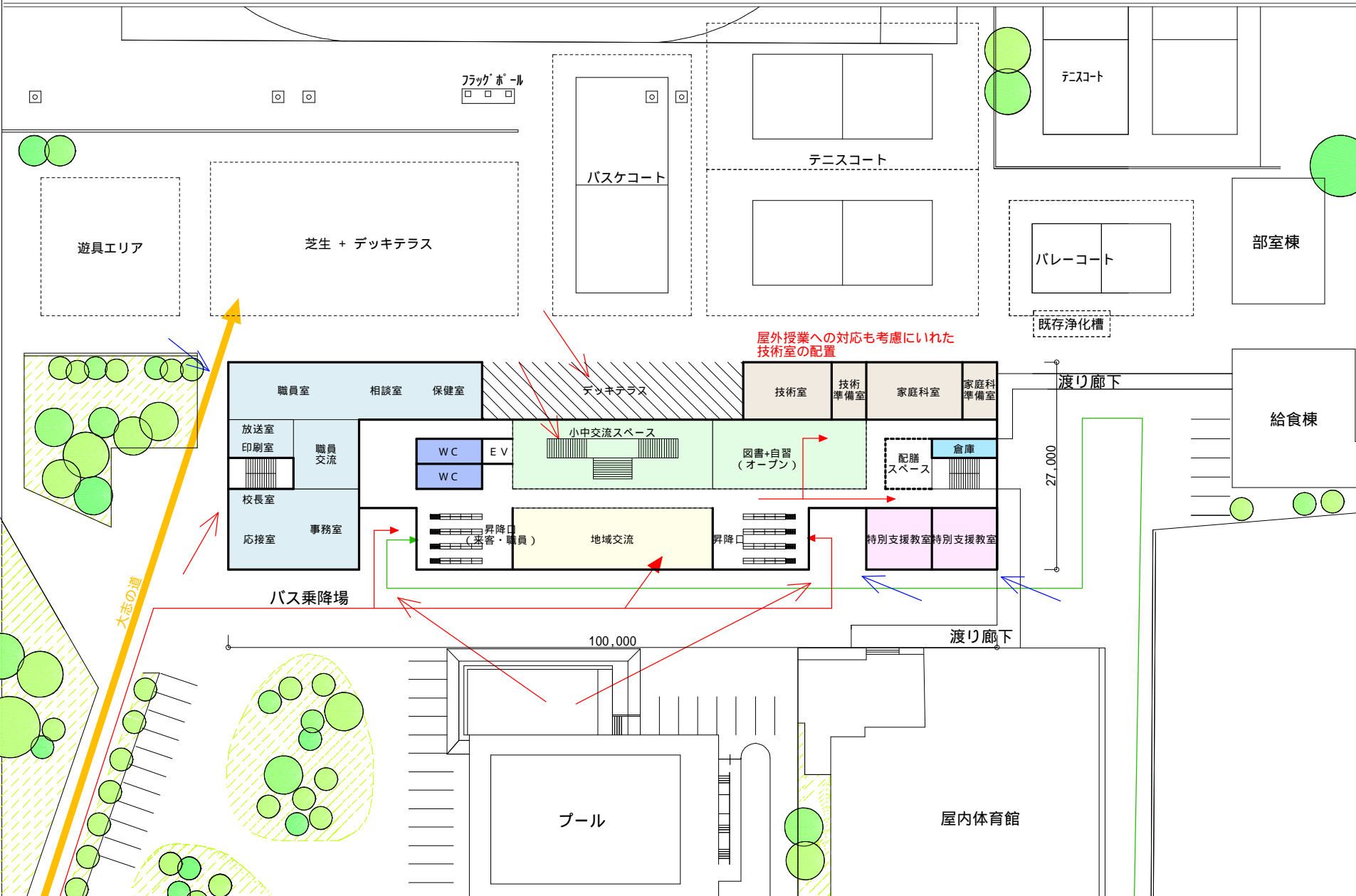
メリット
 横長プランにより建物中央にグラウンドへ抜けるピロティができる。
 地域交流室が正門からアクセスしやすい。
 直通階段・2階廊下を観客席利用し、上部吹抜けの開放的なOSができる。
 建物中央に上部吹抜けの開放的な図書館・小中交流スペースで交流を育める。
 横長プランにより中学生・小学生の適度な距離感を保てる。

デメリット
 大志の道のルートを変更することになる。
 生徒通用門・バス乗降場から昇降口まで距離がある。
 横長校舎のため、廊下が長い。
 給食棟から配膳室まで距離がある。
 中学校の廊下にオープンスペースがなく、狭い。



鳥瞰イメージ

B案 1階の大空間で交流を育み、デッキテラスで富士山を感じるプラン

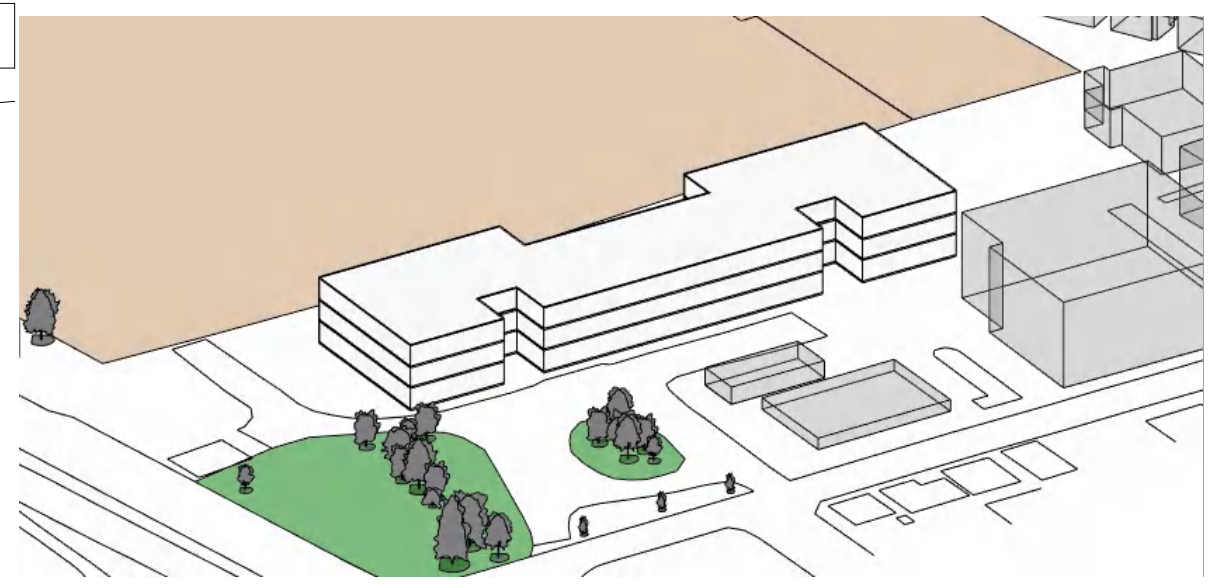


1階ブロックプラン

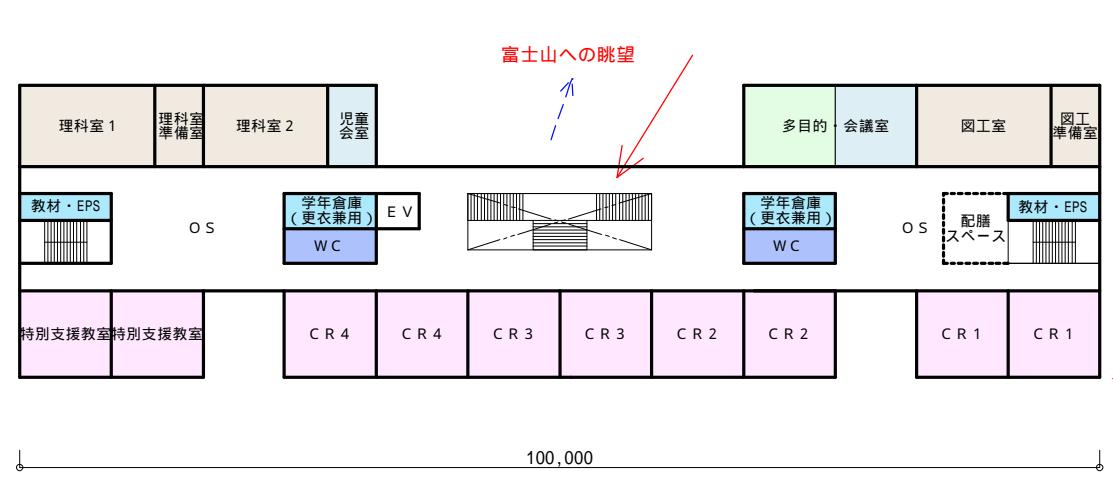
B案の特徴

メリット
 図書館、小中交流スペース、地域交流室、デッキテラスを隣接することで大空間での交流を育める。
 北側に大きなデッキテラスを設けることで、富士山を望みながら交流できる。
 管理諸室を西側に設けることで、グラウンド及び正門側を見渡せる。
 昇降口を教員・中学生と小学生に分けることで、混雑を分散できる。
 昇降口隣に窪みを設けることで、光が入り明るい玄関ができる。
 建物中央に特徴的な階段を配置し、階段を上りながら富士山を見られる。
 2、3階に普通教室を配置することで、防犯面で有効である。

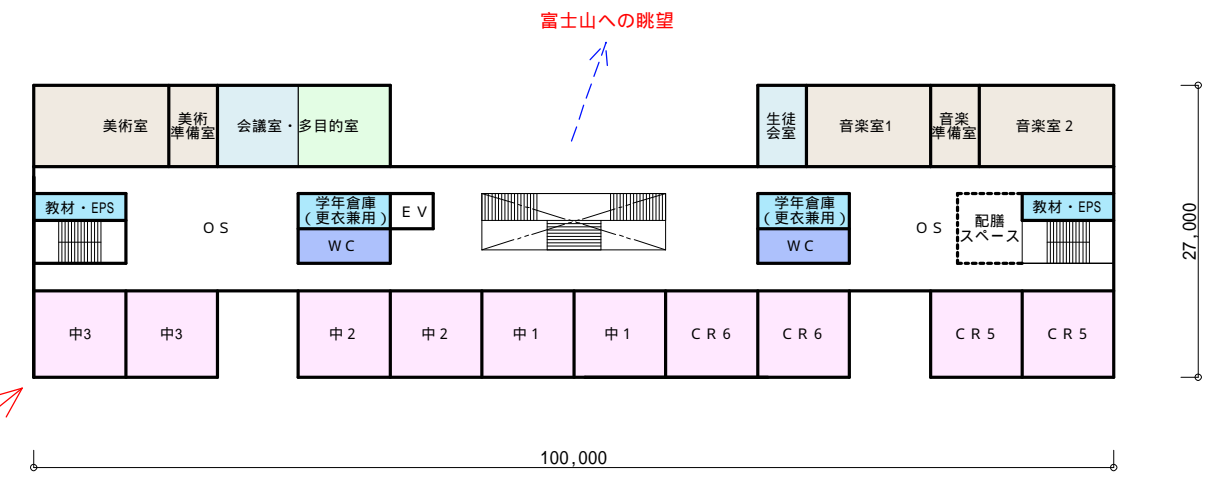
デメリット
 バス乗降場から東側昇降口まで距離がある。
 1階特別支援教室が管理諸室から遠い。
 大志の道と昇降口の関係性がなくなる。



鳥瞰イメージ



2階ブロックプラン



3階ブロックプラン



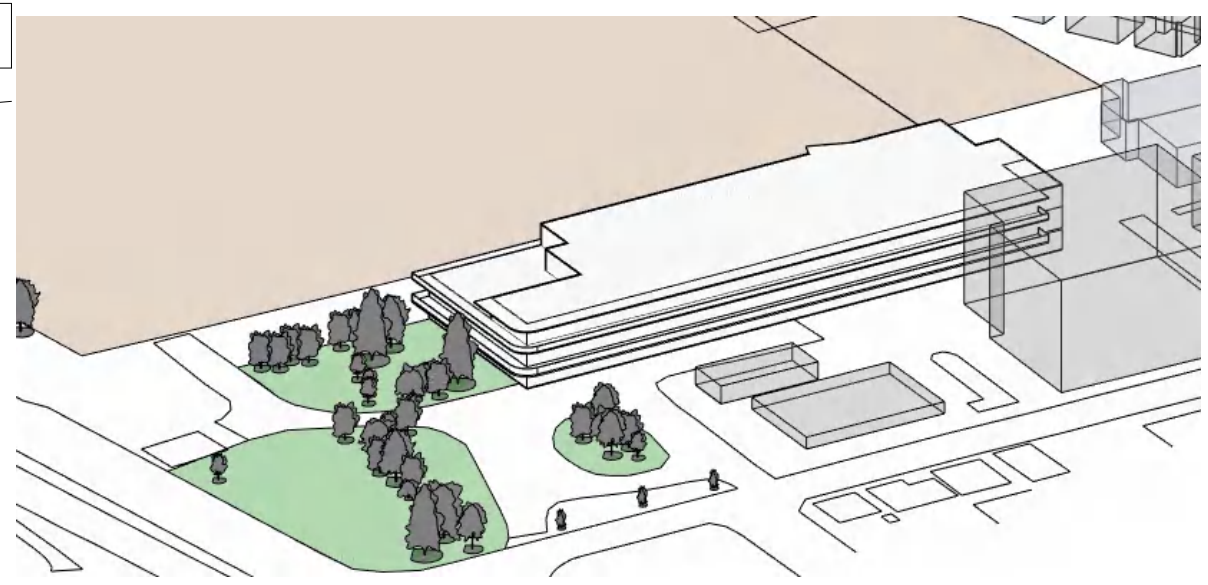
C - 1 案 富士山、大志の道を全面に活かしたプラン



C - 1 案の特徴

メリット
 大志の道を残す為、既存の植栽が生き、歴史と自然を感じられる。
 大志の道を感じながら昇降口へのアクセスが可能。
 地域交流及び図書館は大志の道の緑を眺望できる。
 職員交流スペースが壁を曲線にすることで温かみのある空間になる。
 階段を富士山への軸線へ傾けることで富士山を一層感じられる。
 図書館上部が吹抜けで2階と繋がっており、一体利用が可能。
 横方向がコパ外になることで、生徒児童の動線が短くてすむ。
 2階のデッキテラスは富士山を感じられる憩いの場となる。
 小中交流スペース・会議室・OSの一体利用が可能
 多目的室、オープンスペースの一体利用が可能で学年集会等に利用できる。

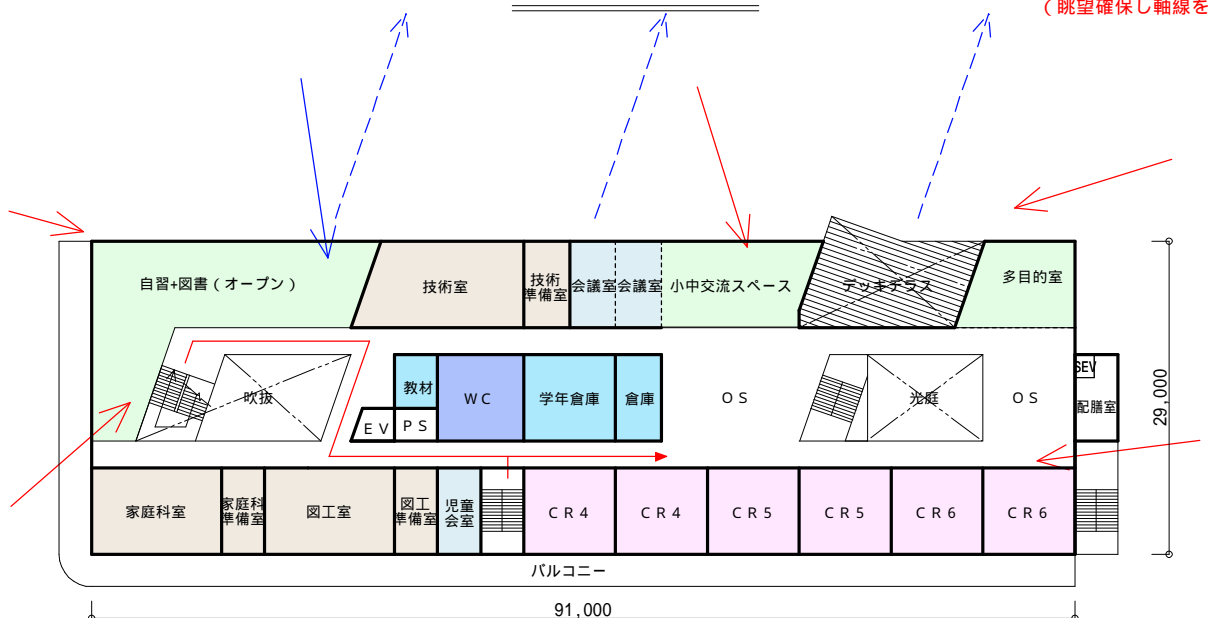
デメリット
 玄関が奥にあり、来校者にとってわかりにくい。
 富士山への軸組みに重きを置いているため、各室は変形となってしまう。
 3階トップライトの南側に室があるため、光が行き届きにくい。



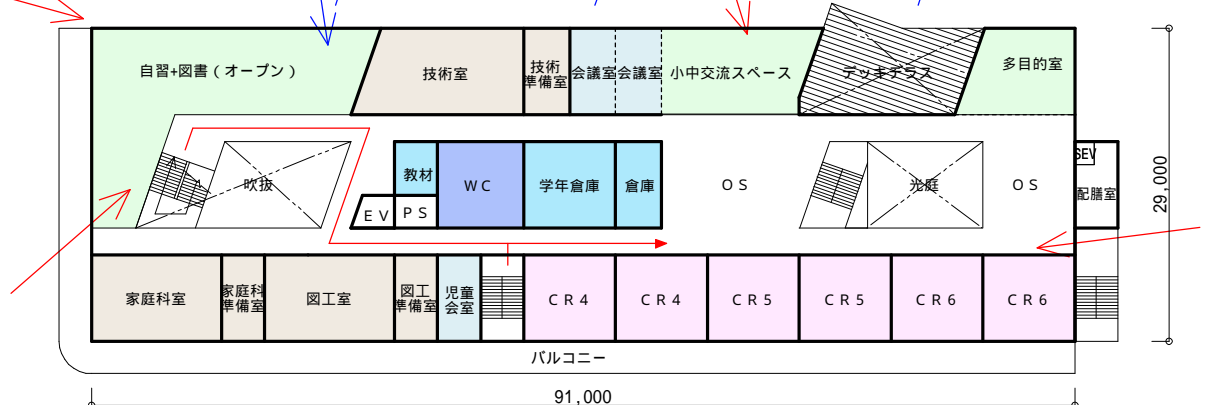
鳥瞰イメージ

1階ブロックプラン

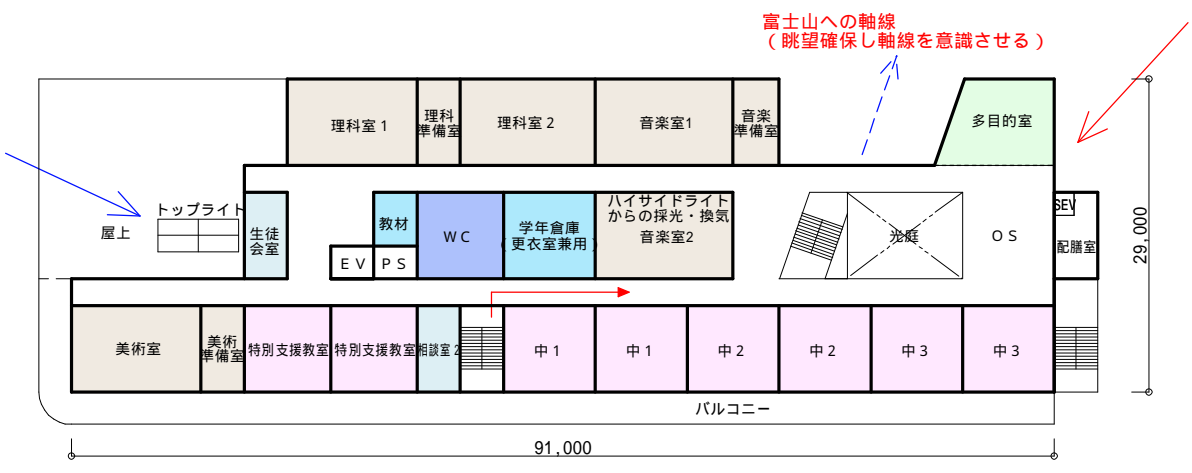
富士山への軸線
(眺望確保し軸線を意識させる)



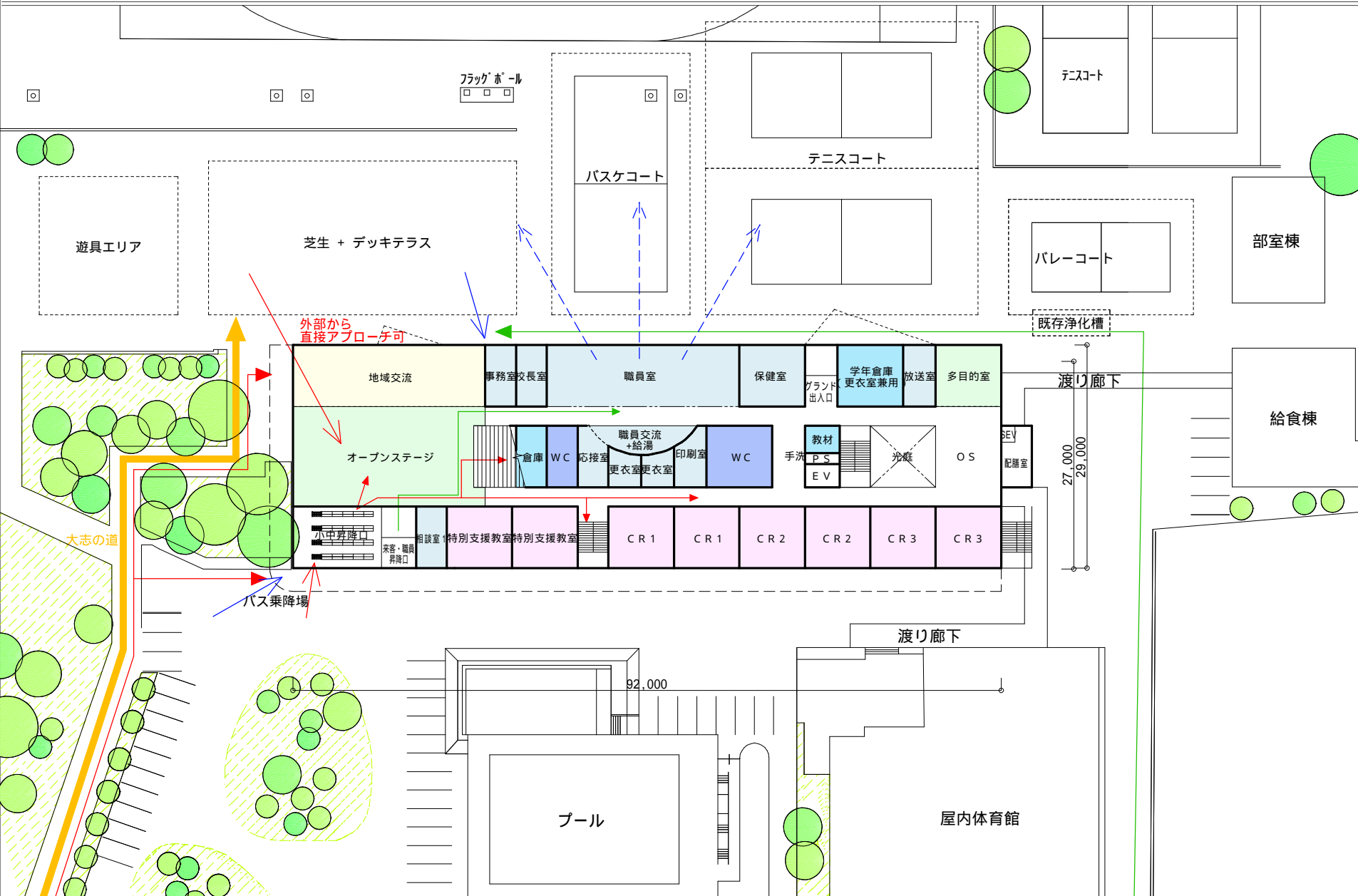
2階ブロックプラン



3階ブロックプラン



C - 2 案 大志の道を感じるオープンステージ、校舎の中心で交流を育むプラン

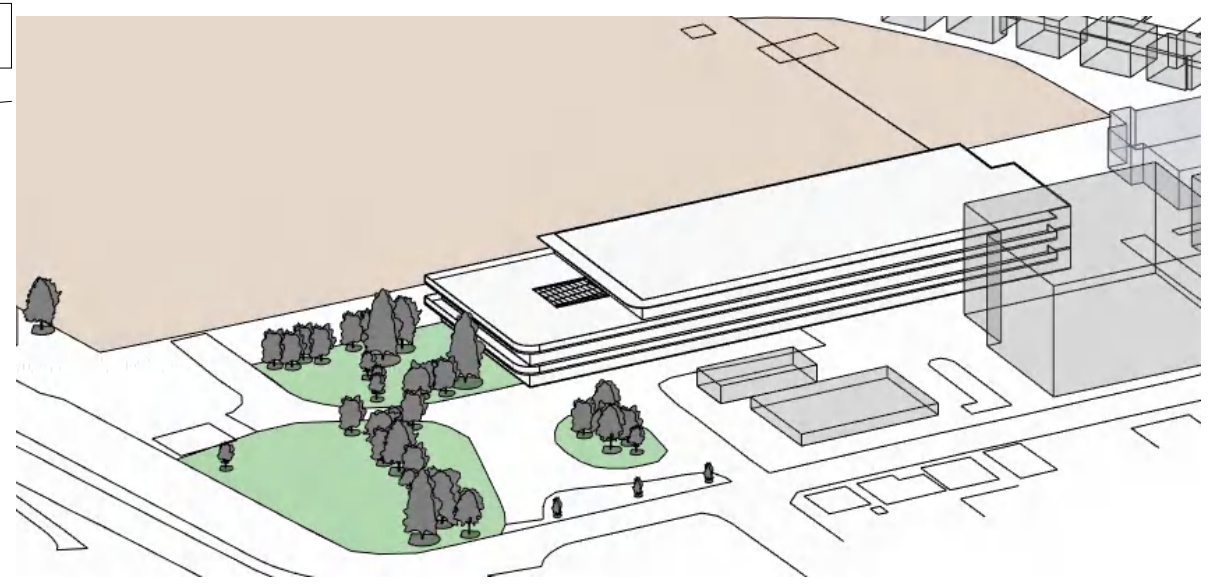


1階ブロックプラン

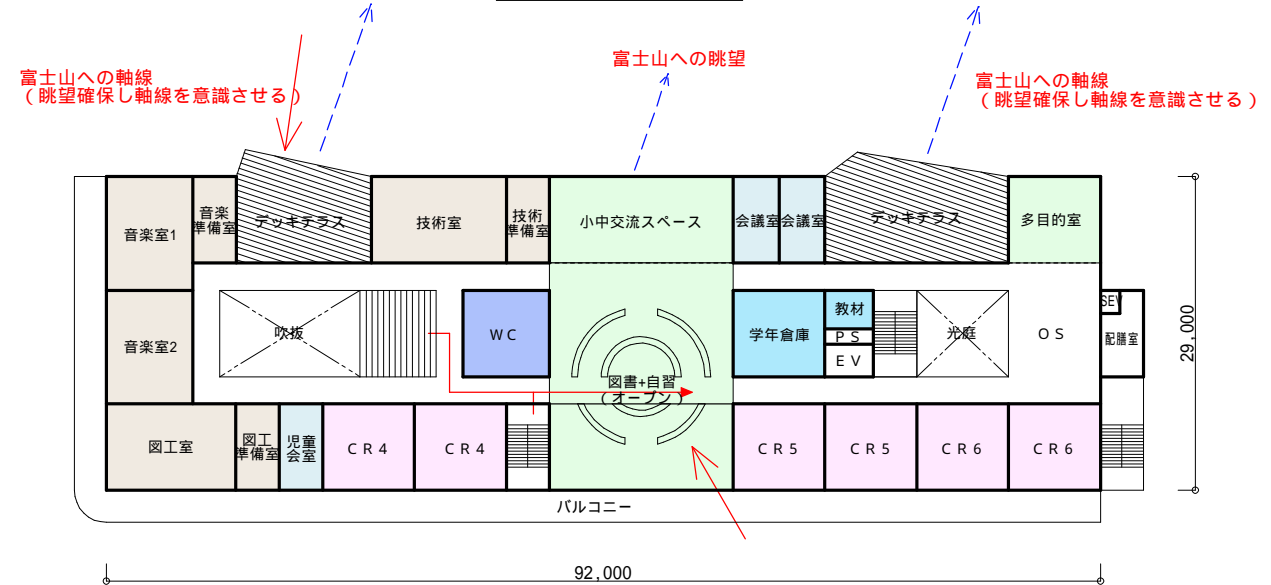
C - 2 案の特徴

メリット
 オープンスペース・地域交流室は、直通階段・2階廊下の観客席利用や上部吹抜けによる大空間であり、大志の道の緑と富士山も眺望できる。昇降口が、大志の道及びバス乗降場に近くわかりやすい。建物中央の小中交流・図書館は、富士山を感じながら交流できる空間になる。
 2階の東側・西側デッキテラスは、富士山を眺めながら生徒児童が交流できる憩いの場になる。
 3階トップライト南面が解放されているため、1階まで光が行き届く。

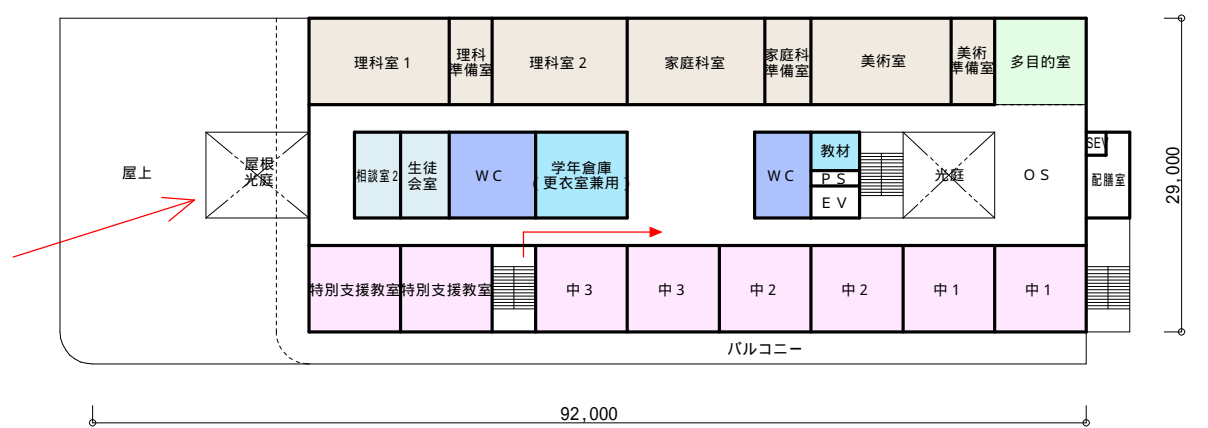
デメリット
 玄関と事務室が離れてしまう。児童生徒がグラウンドへアクセスしにくい。



鳥瞰イメージ



2階ブロックプラン



3階ブロックプラン

外構図 (C-2案参照)

